

平成27年 第3回教育委員会 会議録

日 時	平成27年2月25日（水） 午前10時30分～11時40分
場 所	向日市役所 第3会議室
出席委員	前田委員長、雨宮委員、白幡委員、松本委員、奥野教育長
欠席委員	なし
事務局	教育部長、教育部参事兼図書館長、次長兼教育総務課長、次長兼生涯学習課長、学校教育課長、文化財調査事務所長、学校教育課担当課長、学校教育課主幹2名、教育総務課主査
議 題	議案第2号 平成27年度向日市指導の重点について 議案第3号 人事案件について 委員会諸報告
傍 聴 者	なし
委員長	開会宣言
委員長	本日は、まず「平成26年度いじめ調査の概要について」報告を願う。
事務局	<p>— 平成26年度いじめ調査の概要について —</p> <p>いじめの認知件数に大きな変化はなく、重大な事案はない。</p> <p>全体数としてはやや減少傾向であり、いじめの態様についても、「冷やかしからい」「仲間はずれ」「軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれる」が多く、全体の7割を占めていることも前回と同様である。</p> <p>また、未解消の事例についても、ほとんどは新たなものではなく、事象としては継続していないが、注意深く見守りを行っているものである。</p> <p>調査結果については、各学校に おいて学校だより等を活用して保護者等にお知らせするとともに、引き続き、学校、家庭、地域が連携して、いじめの未然防止及び早期発見・早期解決に努めていきたい。</p> <p>なお、いじめに関して平成26年10月に条例設置した「向日市いじめ防止対策推進委員会」を11月と2月に開催し、委員の方々から、いじめ調査の概要を踏まえた本市の取組について、また、本推進委員会で取り扱うべき事案についての判断基準等について協議いただいたところである。</p> <p>さらに、「乙訓いじめ問題対策連絡会議」を2月に開催し、乙訓2市1町教育委員会をはじめ、小中学校、向日町警察署、府の家庭支援総合センターの担当者が出席のもと、いじめの未然防止について各学校での取組を交流し、より実効的な防止策について協議をしたところである。</p> <p>【質疑等】</p>

委員	第2段階のいじめ事案について、家庭とは連携が取れているのか。
事務局	いじめとして把握した事例については、指導内容も含め家庭とは丁寧に連携している。
委員長	本人からいじめられているとの訴えがない事例について、指導はどの様 にしているのか。
事務局	ケースにもよるが、教師が気になる事例については被害生徒の気持ちを 大切にしながら注意深く指導を継続している。
委員	「乙訓いじめ問題対策連絡会議」はどの様な内容であったか。
事務局	今回は、小学校で人権学習とも関連させながら、個々の児童が人権を大 切にした学校生活について考え、各学級で人権宣言を作成することなど を通して、いじめのない学級・学年づくりに取り組んだ事例の報告に基づき、 各学校での取組を交流するとともに、より実効的な取組について協議を行 ったところである。
委員	年度が変わってもいじめ調査や指導の経過が確実に引き継がれ、指導の 継続が図れるようお願いしたい。
委員	アンケートで未調査となっているケースについては、どの様に対応して いるのか。
事務局	調査や指導の経過については、個票を作成し、丁寧に経過観察を継続し ているところであり、年度が変わっても、当然、しっかりと引き継いでい る。また、未調査となっているケースの多くは不登校の児童生徒であるが、 家庭訪問等でのアンケートの実施や個別の聞き取りにより丁寧に状況を 把握し、適切に対応している。
委員長	次に、議案第2号「平成27年度向日市指導の重点について」を上程す る。
事務局	— 議案第2号提案説明 — 本案については、市の第5次総合計画をはじめ府の教育振興プランや学 校教育の重点、さらには教育の今日的課題を踏まえ、本市の教育目標を定 め、その目標を達成するための基本方針及び具体的施策について、毎年度 作成しているものである。 本市では、学校教育と社会教育が融合し、「自立」、「共生」、「人権尊重」

をキーワードとして、市民の信託と期待に応える教育を目指している。

学校教育においては、確かな学力、豊かな人間性、健康や体力などの「生きる力」の育成を基本として、個性を伸張し、ふるさと向日市から世界に羽ばたき、21世紀の文化の担い手として、社会と地域の発展に貢献できる人間の育成を図る教育を推進する。

社会教育においては、市民の様々な学習・文化・スポーツ需要に応え、生涯の各時期における多様な活動機会の拡充や自発的な学習活動の支援など、市民が生涯にわたって学び続けることができる学習環境の総合的な整備・充実に努める。

さらに、一人ひとりの尊厳と人権が尊重される社会の実現に向け、人権教育、啓発の取り組みを推進する。

学校教育においては、

- ①「学力の充実向上と個性を伸ばす教育の推進」、
- ②「豊かな人間性をはぐくむ心の教育の推進」、
- ③「健康の増進、体力の向上、安全・安心の確保」、
- ④「家庭地域社会との連携」、
- ⑤「教職員の資質能力の向上」を、

社会教育においては、

- ①「生涯学習社会の実現」、
- ②「人権教育・啓発の推進」、
- ③「家庭・地域社会の教育力の向上」、
- ④「文化・スポーツの振興」を指導の重点とした。

学校教育の主な変更点は次の4点。

1点目「学習指導の充実」に関して、本年度に活用した小中のつながりを意識したカリキュラムの見直しによる改善と一層の活用を図ること。

2点目「生徒指導の充実」に関して、昨年8月に策定した本市のいじめ防止基本方針に基づく、いじめ防止等に関する指導の徹底と乙訓いじめ防止対策連絡会議による取組の充実を図ること。また、児童生徒の規範意識の醸成について、「法やルールに関する教育」の推進を図ること。

3点目「情報教育の充実」に関して、スマートフォンの急速な普及を踏まえ、関係機関と連携した指導の充実を図ること。

4点目「教職員研修の充実」に関して、教育の今日的課題や教職員のニーズを踏まえた本市の研修と、府や国が実施する研修を分けて表記し、文言整理を図ること。

社会教育の主な変更点は、次の6点

1点目「向日市歴史的風致維持向上計画」の認定を踏まえ、「社会教育指導の重点」の前文に文言を追加。

2点目「生涯学習の振興」に関して、社会教育関係団体の自主性を尊重

	<p>し、主体的な活動ができるよう、一層の連携・協力を図ること。</p> <p>3点目「社会教育施設における学習機会の充実」に関して、天文館の天文学習施設としての機能充実を図ること。</p> <p>4点目「地域社会の教育力の向上」に関して、地域全体で学校教育を支えるため、学校支援地域本部事業の一層充実を図るとともに、京都府の事業名に合わせ文言整理を図ること。また、スマートフォンの普及を踏まえた取組の充実を図ること。いじめ未然防止等に向けて、PTAや関係団体との連携により一層の啓発等を図ること。</p> <p>5点目「文化財の保護と活用」に関して、「向日市歴史的風致維持向上計画」を踏まえ、文言整理を図ること。</p> <p>6点目「スポーツ活動の推進」に関して、学校体育施設の効果的な貸出しによる利用促進を図り、スポーツ活動の一層の促進を図ること。</p> <p>【質疑等】</p>
委員	<p>「教職員研修の充実」について、先生方が市内で研修を受けられる機会として、市教委主催で全教職員対象の研修を実施しており、そのことが明確に伝わるよう「市主催による」と明記した方が良いのではないかと。</p>
事務局	<p>これまでから実施している他の市教委主催の取組についても、市の指導の重点であるため、主催を明記はしておらず、それに準じた表現として整理している。</p>
委員長	<p>指導の重点については、これまで2回にわたり報告をいただき、委員の皆さんからも様々な意見をいただいていたところであるため、質疑等なければ、議案第2号の採決を行う。</p> <p>(全員挙手)</p>
委員長	<p>全員挙手により、議案第2号は承認された</p>
委員長	<p>次に、議案第3号「人事案件について」を上程するが、人事に関することから、秘密会にしたいと思うが、賛成の方は挙手願う。</p> <p>(全員挙手)</p>
委員長	<p>全員挙手により秘密会とする。</p> <p>(以下秘密会)</p>

委員長	議案第3号「人事案件について」の採決を行う。 (全員挙手)
委員長	議案第3号は承認された。
委員長	秘密会を解く。 (以上秘密会)
委員長	閉会宣言